

2010年あれこれ

2月3日（水）には恒例の節分会が行なわれました。

一年の願い等を書き込んだろうそくに火を灯し、手を合わせるスタイルは結構珍しいものだそうです。みんなの気持ちひとつにお経を唱え、最後には福引大会を行なって、温かな笑いに包まれた雰囲気の中で会は終了します。徐々にこういった輪がもっともっと広がっていけばいいなと思います。

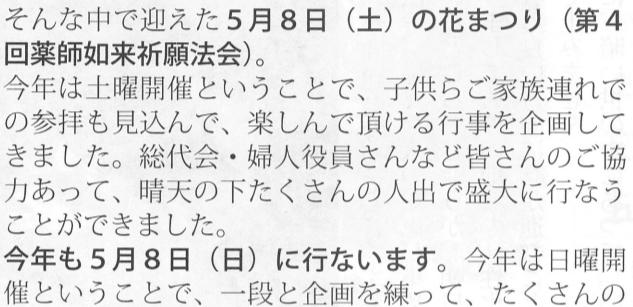
今年も2月3日(木)に行ないますのでぜひご参加下さい。



4月には本堂境内の塀に門扉が種草木工さん（邑久町尾張）により完成しました。また、境内西側あと3分の1を埋め立て、U字溝を整備しました。

【詳しくは3ページ目の寄附金会計報告をご参照下さい。】

4月末GWに入る頃には、今年も裏山一面のツツジについて新聞取材を受けました。その後は昨年よりも多くの方がカメラ片手に朝日寺を訪れました。これを続けて、ひとつの花の名所になればと思います。



そんな中で迎えた3月8日(土)の花まつり(第4回薬師如来祈願法会)。今年は上賀茂神社にて、下賀茂神社境内にて

今年は土曜開催ということで、子供らと家族連れての参拝も見込んで、楽しんで頂ける行事を企画してきました。総代会・婦人役員さんなど皆さんのご協力あって、晴天の下たくさんの人出で盛大に行なうことができました。

今年も5月8日（日）に行ないます。今年は日曜開催ということで、一段と企画を練って、たくさんの

方にお参り頂けるように考えて
おります。どうぞご家族連れで
お参り下さい。

7月19日（海の日）には瀬戸内市重要無形文化財のよみあげ（投げ銭供養）が行なわれました。武久顕也 瀬戸内市長（朝日寺檀家）の講演も頂きました。約300年の伝統行事、昨年も駐車場には県外ナンバーの車も目立ち、たくさんのお参りで、ご先祖の供養を致しました。

7月下旬にスタートした棚経は、連日の猛暑の中でした。「お暑い中ご苦労様です」と何度もお言葉を頂いたでしょうか。年1回持てる檀家様1軒1軒との繋がりを大切にしながら無事お盆を迎える事が出来ました。

その締めくくりとして**8月15日(日)**には水まつりが行なわれ、お盆に帰って来られたご先祖の靈をお送りしました。

秋に入り、境内には彼岸花が咲いたり、木々の紅葉、また浅尾美佐江さん（渡内）からの立派な菊の贈呈があり、参拝者の目を楽しませました。

11月18日（木）には秋恒例の「日帰り寺めぐりバスツアー」を行ないました。68名の参加で、お互いの親睦を深めながら、寺院参拝と鞆の浦観光をしました。法楽寺・西楽寺の2寺院にお参りましたが、特に法楽寺さんは住職さんが若松隆英住職と高野山修行の同期生とあって、すごい歓迎ぶりでした。「今回の参拝記念に、ぜひ朝日寺の境内に」と菩提樹の鉢植えがプレゼントされました。いつまでもこの日の思い出が菩提樹に託されることでしょう。

「2ヶ寺ともに趣のある温かなお寺でしたね。どこのお寺にもそれぞれ独特の趣があると思います。では今回お寺参りをして、朝日寺はいいお寺だと改めて思えましたか?」と言うと、車内は大拍手。この日の無事と共に今後のご多幸祈念・次回のご参加を確認して終しました。

私達一行は二台のバスに分乗して、福山と鞆の浦、有縁寺院参拝と景勝地鞆の浦を訪ねる旅をしました。
心配していたお天気も晴天に恵まれ、道中車窓より右を向いても、左を向いても、連山紅葉を眺めながらあつという間に、福山市内に入りました。法楽寺に参拝。素晴らしい弘法大師様の掛け軸、ご尊父様がお書きになられたと聞き驚きました。代々、絵のご趣味と才能末代まで引き継ぐのでしょうか。
次に行つたのは西楽寺。素晴らしい

いお庭が印象的でした。
鞆シーサイドホテルでバイキングの昼食を頂き、いろは丸展示館、坂本龍馬ゆかりの品の展示を見て、対潮楼に。江戸時代朝鮮通信使の迎賓館だけあって全景は何とも言えぬ美しいものでした。高台から眺める景色は時間があればゆっくりしたかった。鞆の浦の観光センターでお土産を買って帰りました。

全員何事も無く無事に帰宅でき、楽しい一日を過ごさせて頂き誠にありがとうございました。新しいお友達も出来ました。又の機会を楽しみに致しております。企画をして下さった幹事様、ありがとうございます。

日帰り寺めぐりツアーパーに参加して



せわしい年の瀬を過ぎて、除夜の鐘の中、2010年→2011年に。昨年は皆様どうもお世話になりました。今年もよろしくお願ひします。